

I C T ドリームスクール懇談会説明資料

新地町教育委員会

ICTドリームスクール懇談会説明資料

新地町教育委員会

【「先導的学習支援」を支えるクラウド活用】

○ 学校での学習

【デジタル教材・利用可能コンテンツの活用】

【自作教材のオープン化】

【児童生徒の学習履歴管理と活用】

【総合的な学習でのARコンテンツ活用】

【食育講演会・食育講座・大学講座配信】

○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習

【eライブラリ等による家庭学習の充実】

【反転授業・学習履歴の活用】

○ 遠隔地との協働学習・遠隔学習

テレビ会議システムを活用した交流学習

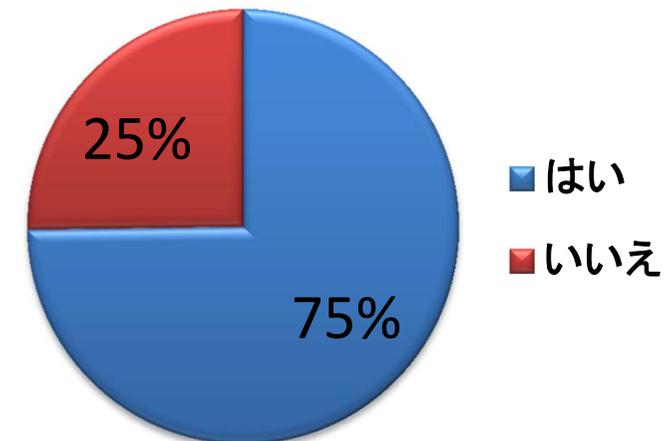
【自転車旅人 西川氏コーディネートによる海外との交流授業】

【26年度は京都府福知山市内各小学校・町内各小中学校】

【食育指導・新地町に栄養教諭は一人】

【特別支援学級在籍児童・生徒、不登校生徒教育相談】

家庭におけるインターネット接続環境
・携帯電話及びスマートフォン以外にインターネットに接続できる環境がありますか



ICTドリームスクール懇談会説明資料 【「先導的学習支援」を支えるクラウド活用】

新地町の現状と取り組み

津波被害等による仮設住宅等入居

117名／727名（4月）
（小学校86名 中学校31名）
68名／730名（12月）

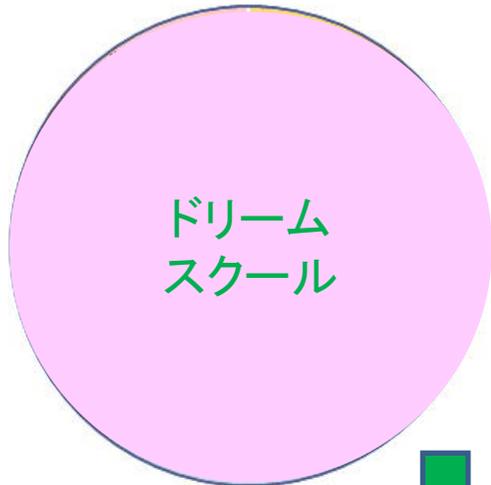
区域外就学（26年度）

双葉郡、南相馬市等より本町へ63名（1割）
（小学校51名 中学校12名）

津波等の直接的被害 児童生徒の2割



全国学力学習状況調査 10段階公表・図は国B)



国語

- 町内4小・中学校全てが、「話す・聞く」領域での正答率が低い。
- コミュニケーション能力の育成や話を聞く態度を養うことが課題
- 問題演習量が少ない。

算数・数学

- 基礎的・基本的な学習内容が定着していないため、正答率が低い。
- 小中学校とも反復学習、家庭学習（宿題）に課題有り。
- 問題演習量が少ない。

○ 2時間以上、メディアと接触している子どもたちが40%

○ 3時間以上、メールやネットを利用している子どもたちが25%
震災以降、携帯所持率が高まるとともに状況が悪化。

○ 携帯以外のネット接続率75%（携帯は多いが。）

教員の授業力・指導力向上は喫緊の課題

ICTドリームスクール懇談会説明資料

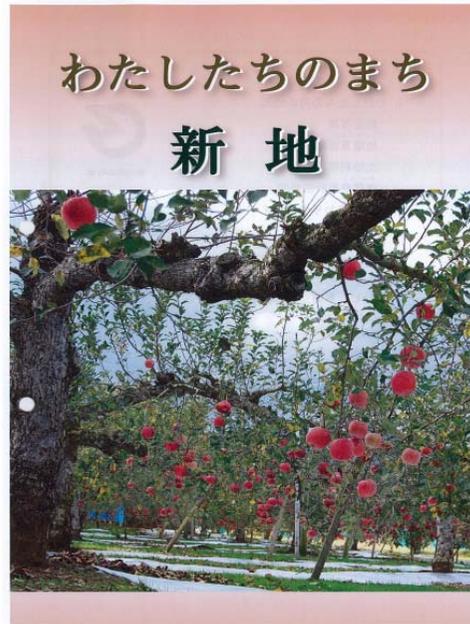
新地町教育委員会

○ 学校での学習【これまでの取り組み】

ICT支援員との協働作業による

デジタル教材の作成

小学校教員によるデジタル
資料集の作成
(わたしたちのまち 新地)



【AR. drone2.0 本体の写真】

↑ 小学校教員による家庭学習用
問題集のデジタルコンテンツ化
(Html5t 化を含めてどのような形式でアップするのが良いか検討中 EPUB)

「AR. drone2.0」の画像はウィキペディアより引用
(http://en.wikipedia.org/wiki/Parrot_AR.Drone)

提案者名	福島県新地町
提案内容	テーマ「震災を乗り越えるICT活用の先導的学習支援」 を支えるクラウド活用

- 募集内容①
- 募集内容②

- I OSに依存しないクラウドを活用した学習コンテンツによる家庭学習
(反転授業の内容を含む)の充実と学力向上
- II クラウドを活用したデジタル教材(オープン教材)の共有化とICT授業実践
- III クラウドを活用しての多面的な心のケアと支援(情報共有)・遠隔学習
- IV クラウドを活用したLMSによる児童生徒の学習履歴管理と校務支援
- V クラウドを活用しての非常変災時の早期対応と授業実践
- VI クラウドを活用した子どもたちによるARコンテンツ作成
(総合的な学習の時間)と新地町との連携



【学校・家庭・地域が連携したICT教育】

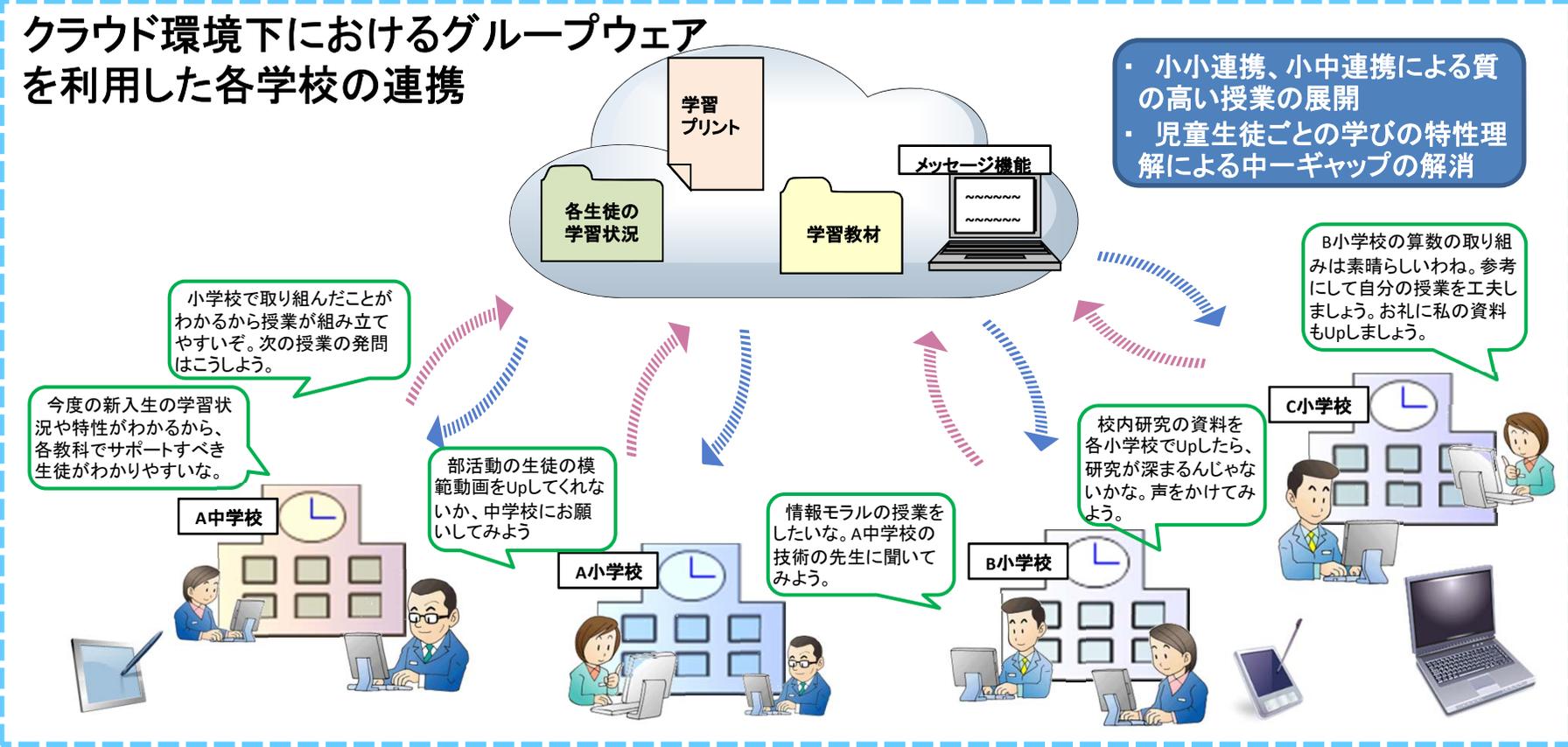
- OSに依存しない教育クラウドの構築による学校情報の管理・活用
(LMSによる児童生徒の学習履歴管理と校務支援による学校情報の一元管理)
- ICTを活用した家庭学習の常態化、反転授業の普及、ICT活用による授業の標準化
- 総合的な学習におけるARコンテンツの利活用と能動的な地域理解と情報発信



◎先導的学習支援から個々の児童生徒の能動的学習へ

提案者名	福島県新地町
提案内容	<p>Ⅱ クラウドを活用したデジタル教材(オープン教材)の共有化とICT授業実践 教員同士の教材共有による質の高い授業の展開 児童生徒についての情報交換によるサポート体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員が作成した教材や収集した資料の共有 ・ 児童生徒一人ひとりの学びの特性情報の共有

※ ①又は②のいずれかをチェック。

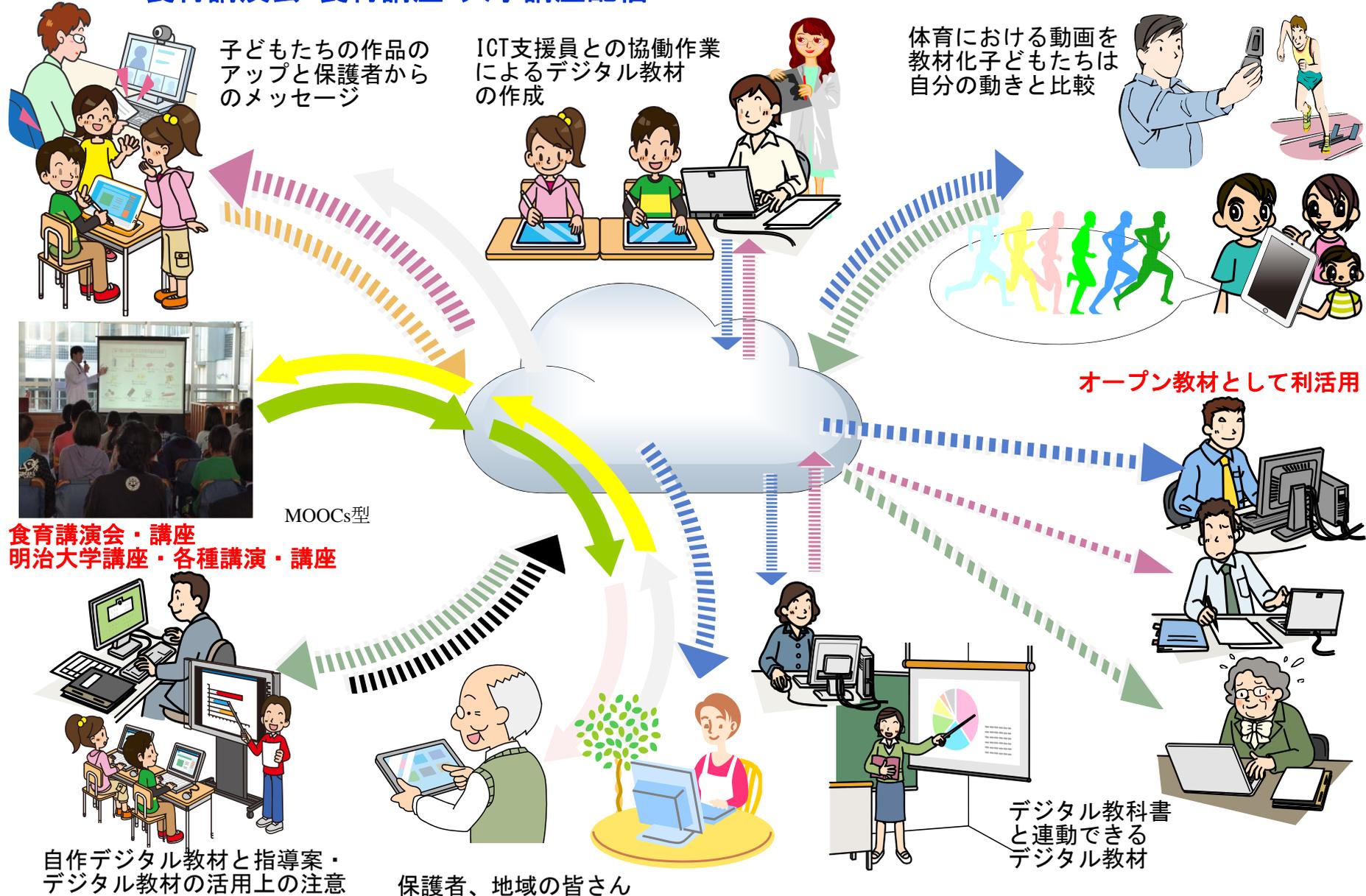


ICTドリームスクール懇談会説明資料

新地町教育委員会

○ 学校での学習

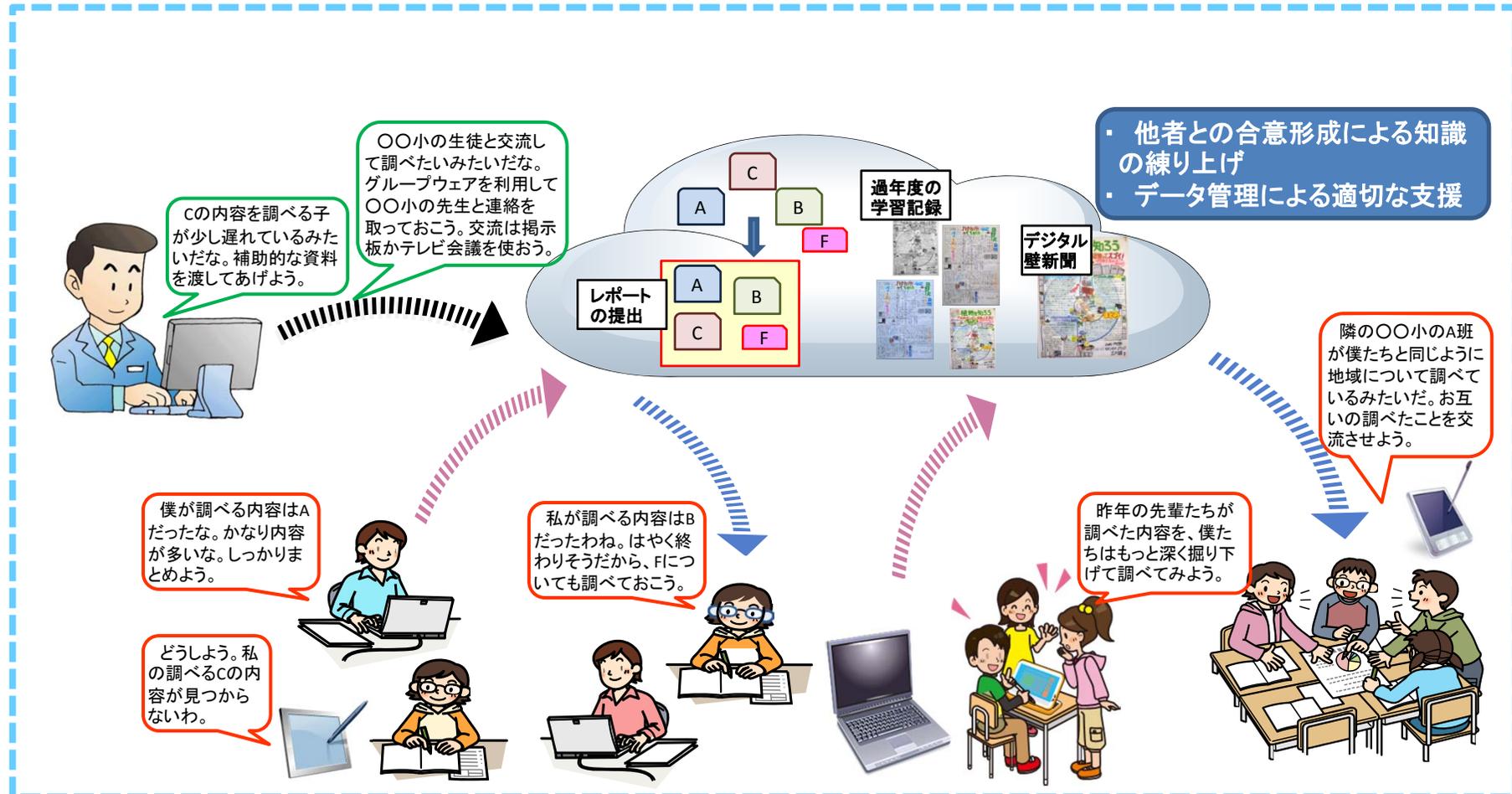
デジタル教材・利用可能コンテンツの活用とオープン教材利活用
食育講演会・食育講座・大学講座配信



○ 学校での学習

児童生徒の学習履歴管理と活用

- ・ 学習に関するデータの蓄積及び管理
- ・ 協働学習による「知」の止揚



ICTドリームスクール懇談会説明資料

○ 学校での学習

総合的な学習でのARコンテンツ活用

児童生徒による学びの成果を発表する場及びそれによる地域の活性化

- 学ぶ目的の明確化及び意欲の向上
- 対象を意識した発表による思考・判断・表現力の向上
- 総合的な学習の時間で子どもたちが作成
- 保護者だけでなく地域の方、観光客にも利活用

新地町立福田小学校(例) ～くるめがすりの家～

- ・遠藤新の作品(新地町出身)
- ・昭和6年に東京都武蔵野市に建築
- ・建設界から保存運動に伴い、新地町に移設保存

案内板に端末をかざす。くるめがすりの家の内部の構造や子どもたちが調べた歴史や資料等が見える。

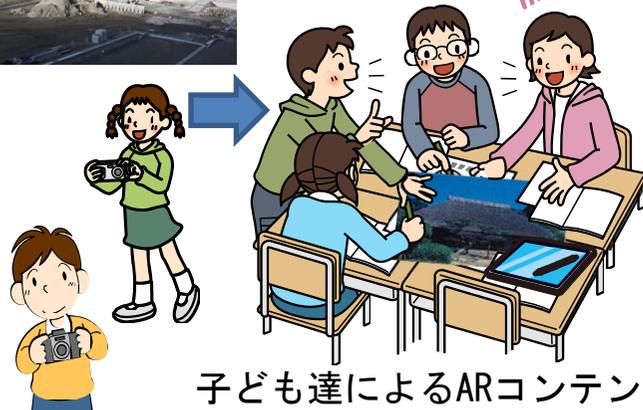
新地町立新地小学校(例) ～観海堂～津波で流失

- ・1872年(明治5年)県内初の共立小学校
- ・平成23年3月11日津波にて流・消失

津波で流失した跡地にて、外観と内観(白黒)を再現
子どもたちが調べた歴史や資料が見える。



観海堂跡地



子ども達によるARコンテンツ作成



○ 学校での学習

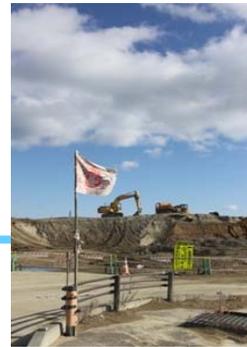
AR-コンテンツ作成

新地町立尚英中学校(例)

～昔の街並み再現～



現在の様子



- ・ 明確な利用目的による学習に対する意欲の向上
- ・ 利用者を考えた表現方法の工夫



どんな表現なら、わかりやすいかな。私は動画のほうがいいと思うよ。セリフを決めてみんなで撮影しようよ。



私たちが調べた内容をみんなに見てもらえるの？ よしっ、新地町がすごくいい町だって、紹介しようよ。



遺跡の看板や町内マップ、Webサイトや広報のQRコードを読み取ると、子どもたちがまとめたものが見られるのか。おっ、ここでは子どもが説明している動画も見られるぞ。



新地町のことをよくまとめているな。それに観光に来る人にとってもわかりやすいし、地元の人も楽しく見ることができるな。



○ 学校での学習

総合的な学習でのARコンテンツ活用

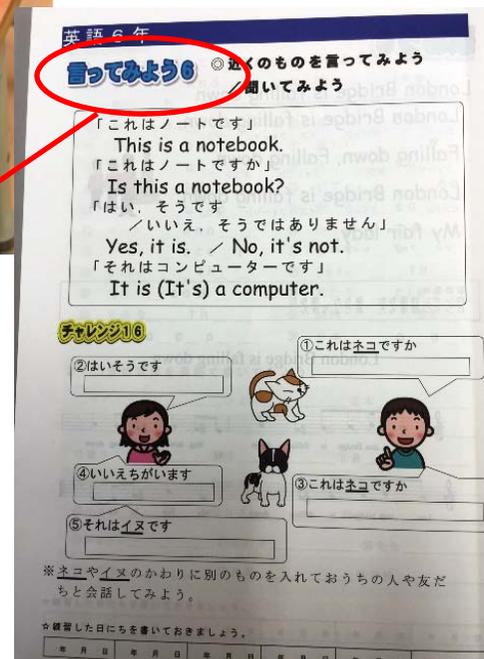
2月9日の授業

(新地町立福田小学校)

1/2成人式 保護者にメッセージを贈る。



【SkypeによるAR研修会】



児童家庭学習用問題集
外国語での活用
「音声が出る。」

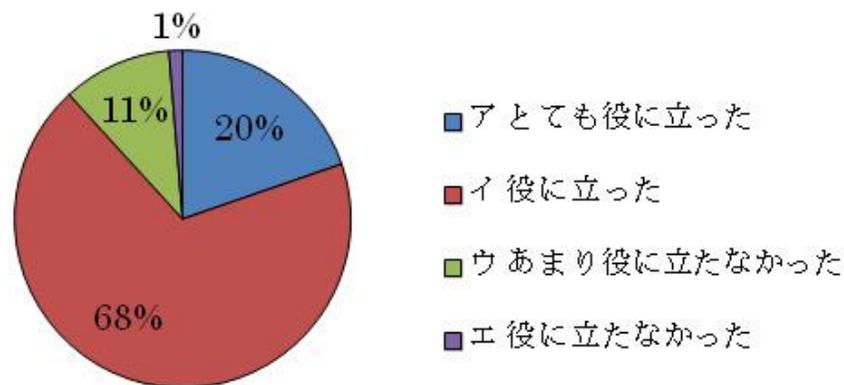
○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習

【これまでの取り組み】

タブレットPCの持ち帰りに関するアンケートの結果

タブレットPCを持ち帰ることが家庭学習に役立ちましたか。

中間テストの数学で下位20名の生徒の期末テストでの変化を調査



下位20名のうち、タブレットPCの数学のデータを利用して学習し、役に立ったと回答した生徒は16名

- ・ 偏差値があがった生徒は10名
- ・ 偏差値に変化がなかった生徒は3名
- ・ 偏差値が下がった生徒は3名

PCのセキュリティー・情報モラルの観点から本年度は、小学校では実証クラスを決めて、家庭学習のために持ち帰る。他のクラスでは、始業前、昼休み、放課後にて模擬家庭学習。保護者に使用マニュアルを提示し、保護者説明会を開催して全面実施に移行する。



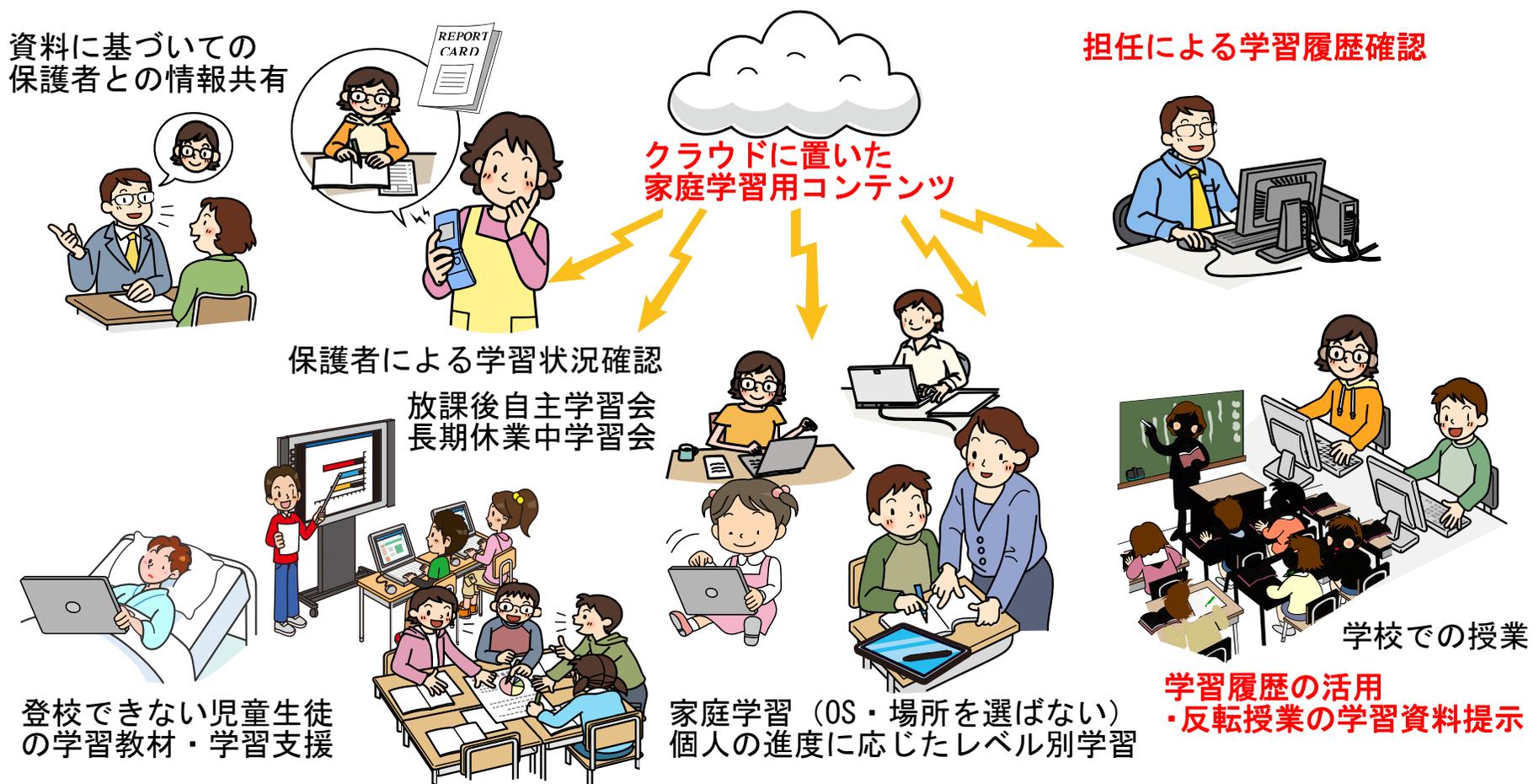
数学ビデオ

理科ビデオ

○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習 反転授業・学習履歴の活用(1)

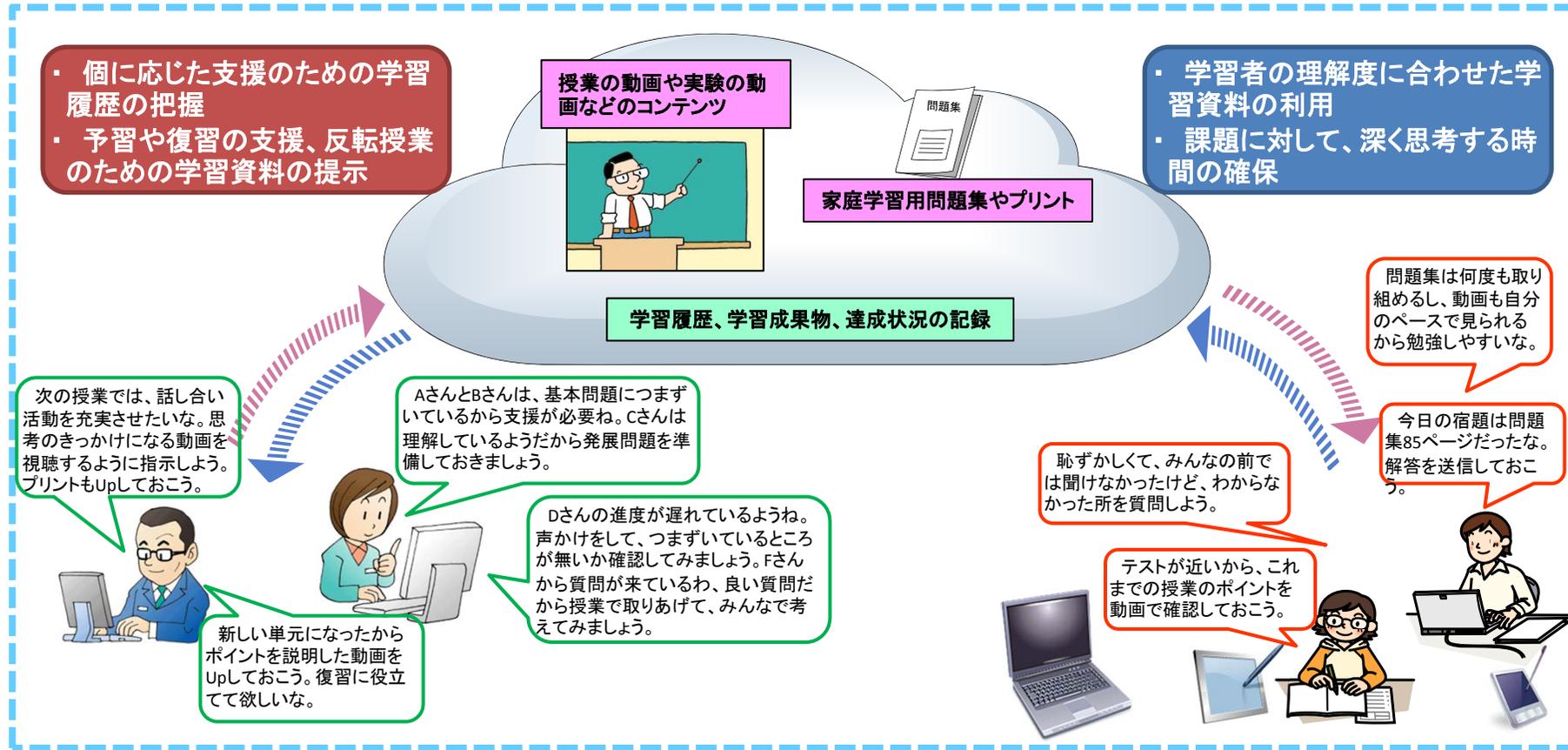
「タブレットPCの持ち帰り」による家庭学習の充実・学習習慣の確立

- ・ 家庭学習用問題集や自作デジタル教材、プリントなどのライブラリ化・アーカイブ化
- ・ MOOCs型のデジタル教材活用、反転授業



ICTドリームスクール懇談会説明資料

○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習 反転授業・学習履歴の活用(2)



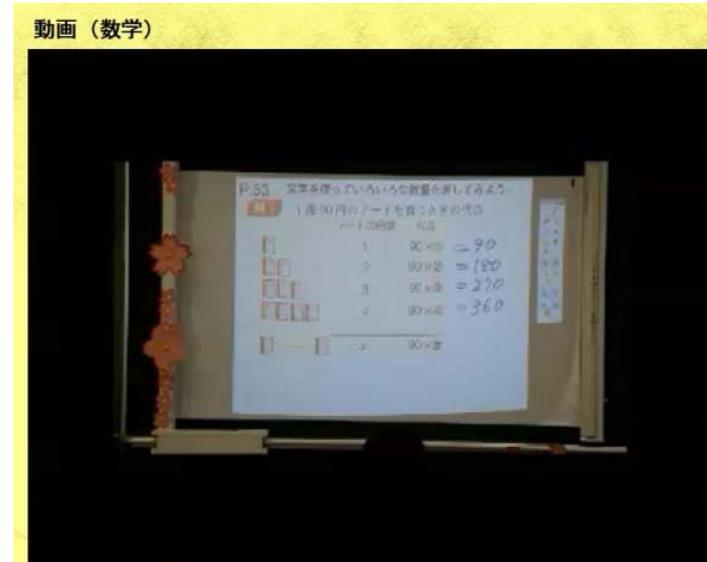
○タブレットPC持ち帰りによる家庭学習の充実・学習習慣の確立

●クラウドコンピューティングと連動させ、LMS機能を持たせた「家庭学習用コンテンツ」と「新地町教育委員会で作成した家庭学習用問題集」、教員が自作したデジタル教材やプリントなどをアップ、各家庭のICT端末やタブレットPCから入力できるようにすることで、教員の支援・児童生徒の相互学習を可能とし、家庭学習の充実に資する。

○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習 反転授業・学習履歴の活用(3) 課題



持ち帰りの様子



数学の授業動画

- 持ち帰ったモバイルルータを自宅にあるPC, ゲーム機, スマートフォンなどへは接続制限
【解決案】モバイルルーターに接続するIDとパスワードを公開しない。
学校に接続できる固定IPアドレスをモバイル・ルーターに設定し,
学校から持ち帰ったタブレットPCにしか接続できないようにする。
- 持ち帰ったタブレットPCを家庭でインターネットに接続するとき接続制限(接続先サイト)
- Webからファイルをダウンロードができないようにする。
【解決案】Windows機はファミリーセーフティ(microsoft無料ソフト)を使用

ICTドリームスクール懇談会説明資料
 ○ 家庭でのタブレットPCを使った持ち帰り学習
 eライブラリ等による家庭学習の充実

授業以外での活用

小 長期休業中の補充学習
中



長期休業中のトライ塾
 【新地町教育委員会主催の学習会】【自学自習】での活用
 との連動

小 朝や帯時間の学習に



登校後の朝学習

中 定期テスト対策に



あらゆる場面での活用
 【学校・家庭・図書館】

小 休み時間にPC室開放
中



雨天時における
 休憩時の過ごし方

中 別室登校のサポート



じっくり学習できる安心感。
 学習履歴と質問機能も
 生かせる。

小 放課後学習教室の開催
中

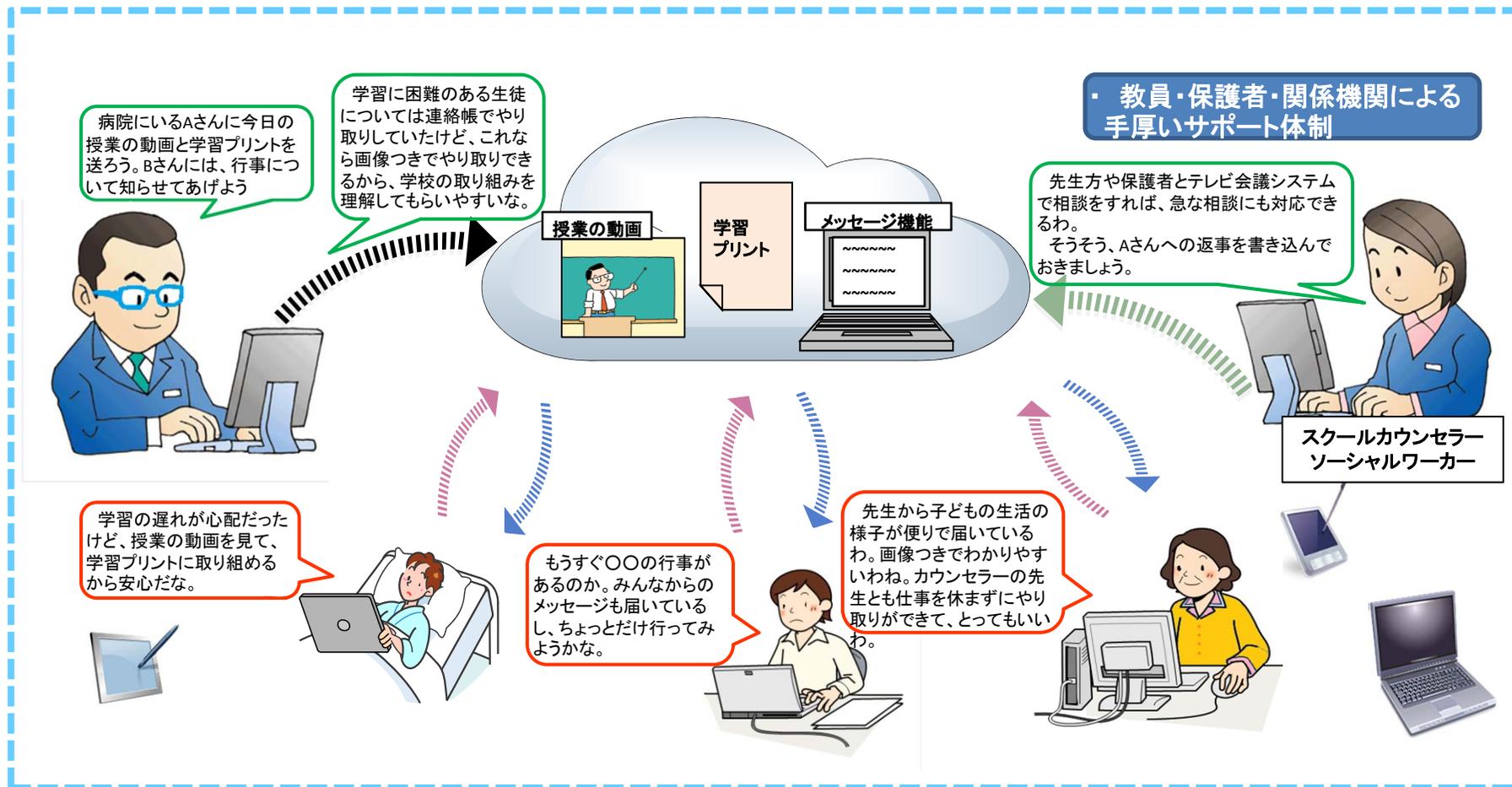


放課後の学習会【学習教室】
 での活用

○ 遠隔授業

特別支援学級在籍児童・生徒、不登校生徒教育相談

- ・ 学習内容(学習プリントや授業動画)の配信
- ・ 教育相談の充実と関係機関・保護者との連携



○ 遠隔授業

交流学习での課題

交流先との事前打ち合わせ、
発言についての情報モラル指導、
交流の意義の明確化



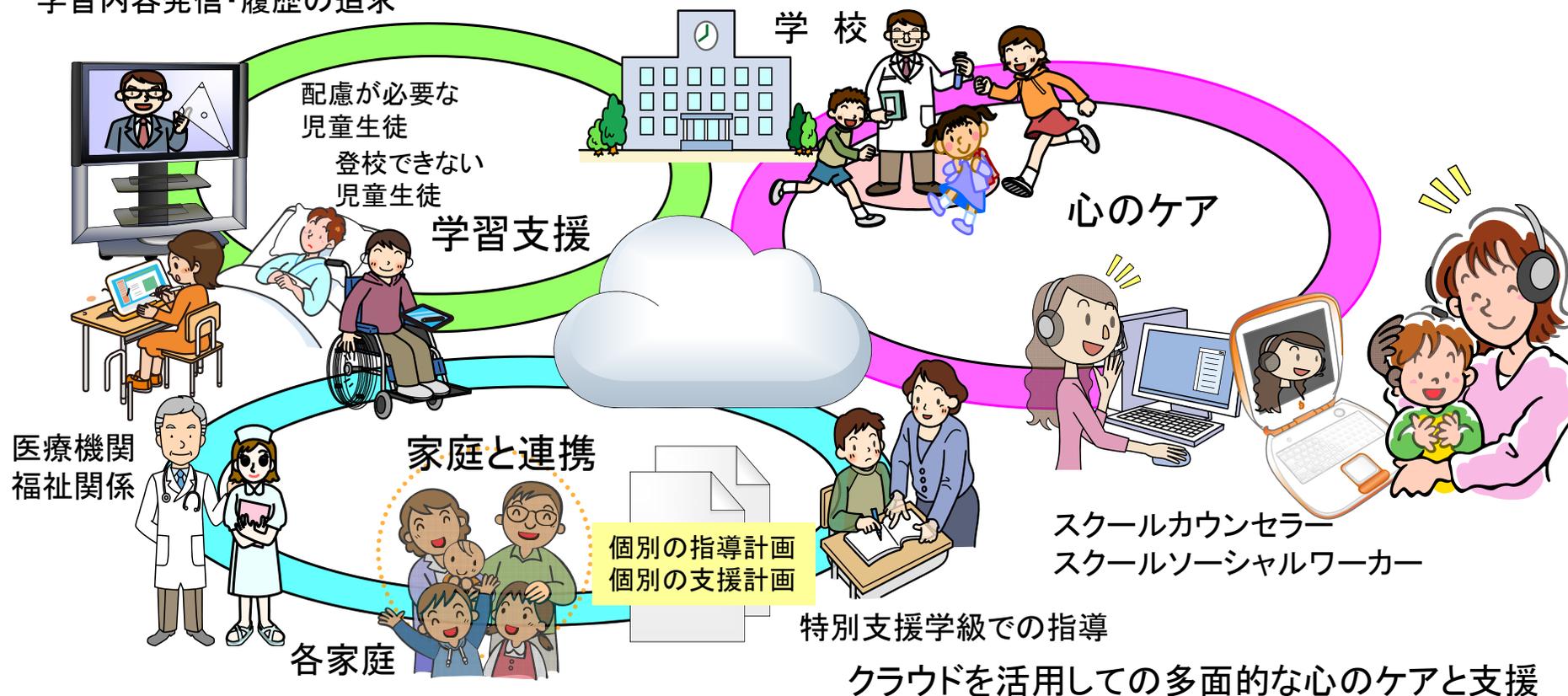
遠隔学習の要素をプラス

授業者の意図が明確になる。
評価が互いにできる。
子どもたちも、より主体的に参加
できるのでは？
【3月4日に食育指導で試行】



テレビ会議システムを活用した授業
2台のモニターを使っての授業・4元中継
子どもたちは画角を気にして臨んでいる。
新地町～東京～バンクーバー～オーストラリア
学習(国際交流)コーディネーターの活用

学習内容発信・履歴の追求



○クラウド上に置かれた学習内容(学習プリントや授業動画)の配信

担任や養護教諭等からのメッセージ配信等, さまざまな関わりを通して継続的支援

- 家庭との情報交換, 学習資料や児童生徒資料の他、写真や動画等の映像資料も家庭へ「学校の学び」を継続し、家庭での取り組みを可能とする。

○クラウド上に置かれた個別の教育支援計画・指導計画(映像資料含む)を通して、家庭や関係機関と連携強化

- 支援を行う者・機関等において、支援計画・指導計画の引き継ぎを容易にする。
- 幼児期から卒業後まで一貫した的確な支援体制。参考動画や写真をもとにより効果的な指導が可能となる。

○テレビ会議システムによる教育相談

- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等との面談をタイムリーに実施
(現状では、勤務時間や保護者の時間確保が困難な場合が多数有り)

提案者名	福島県新地町
提案内容 <input type="checkbox"/> 募集内容① <input checked="" type="checkbox"/> 募集内容② ※ ①又は②のいずれかをチェック。	V クラウドを活用しての非常変災時の早期対応と授業実践 非常変災時における緊急メール等の一斉送信 自宅待機中の授業実施・健康状態・学習状況・履歴確認

